



楊洲周延 墨田花高貞ノ遊覧 明治21年(1888)

西洋が変えた新東京

# 明治絵-文明開化の世界展

平成17年6月18日[土]-7月10日[日]

山口県立萩美術館・浦上記念館

〒758-0074 山口県萩市平安古586-1 TEL0838-24-2400 FAX0838-24-2401  
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>

休館日/月曜日 開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)

観覧料金/一般1,000円(800円) 学生800円(600円)

※( )内は20名以上の団体料金です。なお70歳以上と18歳以下の方、および高等学校、中等教育学校、盲学校、聾学校、養護学校在学する生徒は無料です。

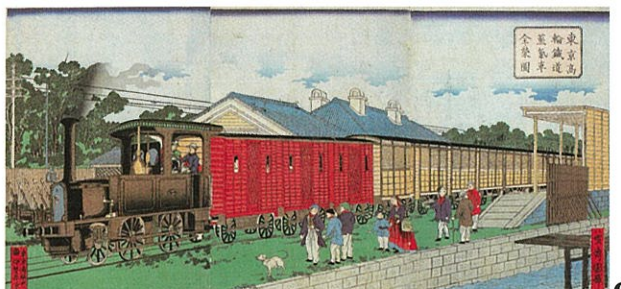
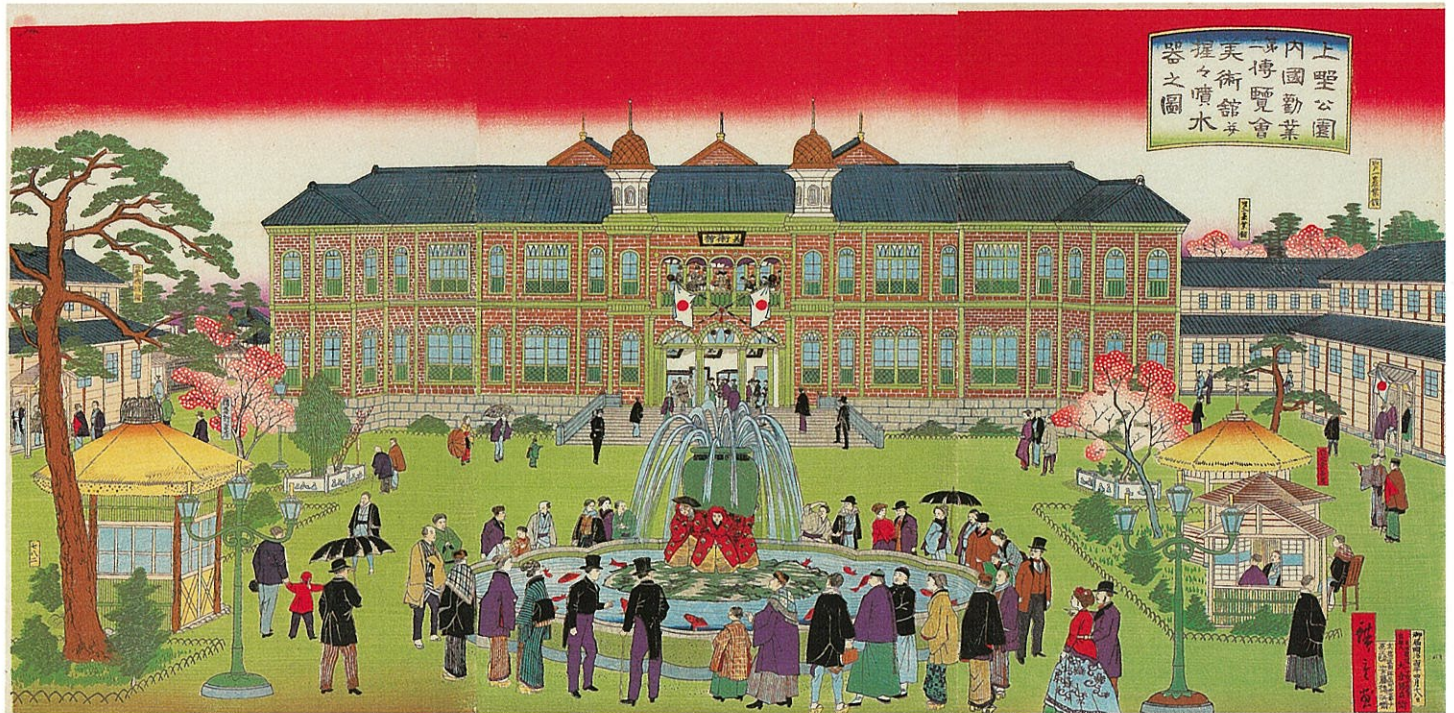
主催/山口県立萩美術館・浦上記念館、毎日新聞社、TYSテレビ山口 後援/萩市



# 明治絵-文明開化の世界展

明治維新によって旧時代の江戸から新都・東京を中心に、急速に西欧文明をとり入れて変貌していく社会の様相をすばやく絵画化し版行したのが、開化錦絵ともよばれた明治絵でした。西洋風建築や橋梁、銀座煉瓦街などの建造物、鉄道や電信の開通、殖産興業政策による博覧会の開催、洋装の風俗など、次から次へと登場する文明開化の足跡を描きとめた作品が今日まで大量に残されています。かつて、化学顔料の強烈な赤色から「赤絵」と称され、芸術的価値が低いと評価されてきた明治絵は、近年になって文化的メディア的観点から、明治の文化を知るうえで貴重な史料として新たな評価を受けるようになってきています。三代歌川広重、月岡芳年、三代歌川国貞、落合芳幾、豊原国周、楊洲周延、小林清親、井上安治など、明治を代表する浮世絵師たちは競うようにして作品を描き続けたのです。彼らが残した明治絵には桜が満開に咲いて大勢の人々で賑わう光景が多く描かれています。その光景はまるで文明開化の世界を来るべき春の季節になぞらえたような明るく華やかな世界に彩られており、浮世絵師たちが意識的に演出していったのではないかとさえ思えるほどです。

本展覧会では当館の所蔵する明治絵のなかから122点を選び、時代の流れに即して、第1章:明治元～9年(1868～1876)、第2章:明治10～19年(1877～1886)、第3章:明治20～30年代(1887～1906)の3部構成で、浮世絵師たちが近代化への新しい息吹を描き伝えた文明開化の世界を紹介します。



## 記念イベント

- 記念講演会(当館講座室にて開催、聴講無料です。当日受付先着順80名)
  - ①6月18日(土) 13:30～15:00 「錦絵に見る乗り物の発展」 齊藤俊彦氏(文学博士 日本ベンクラブ会員)
  - ②7月2日(土) 13:30～15:00 兼平成17年度第2回美術講座 「明治錦絵の魅力-熱き思いに生きた画工・版元たち-」 岩切信一郎氏(東京文化短期大学教授)
- アンティーク着物で美術館・町めぐり  
参加希望の方は観覧券の提示で無料でアンティークの着物に着替えて展示を鑑賞したり、着物に着替えた方は人力車にて城下町を乗車体験できます。またご自分の着物で来館された方も観覧券の提示で人力車を無料試乗できます。
  - ①アンティーク着物の着付け受付(エントランスホール)
    - 6月18日(土) 11:00～15:00、19日(日) 10:00～15:00
  - ②人力車試乗会(美術館入口にて発着 雨天中止)
    - 6月18日(土)、19日(日) 12:30～16:00
- ギャラリー・ツアー(観覧料が必要です。)  
毎週日曜11:00～12:00、担当芸員による作品解説を行います。

## 交通アクセス

- JR東萩駅=タクシー7分/まあ〜るバス20分/徒歩30分
- JR新山口駅=バス70分(萩バスセンター下車、徒歩15分)
- 萩・石見空港(島根県益田市)=バス75分(萩バスセンター下車、徒歩15分)
- 中国自動車道=小郡IC、美穂IC、各50分

**山口県立萩美術館・浦上記念館**  
HAGI URAGAMI MUSEUM  
〒758-0074 山口県萩市平安古586-1  
TEL0838-24-2400 FAX0838-24-2401  
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>



写真①三代歌川広重「大日本物産図会 国防国産軍製之図 同国産軍探之図」 大判錦絵 明治10年(1877)  
写真②三代歌川広重「上野公園内国産第二博覧会美術館并屋々噴水器之図」 大判錦絵3枚続 明治14年(1881)  
写真③三代歌川広重「東京三井組(バンクハウス五階之図)」 大判錦絵3枚続 明治5年(1872)  
写真④落合芳幾「東京日々新聞 二百二十号」 大判錦絵 明治7年(1874)  
写真⑤二代歌川国貞「東京高輪鉄道蒸気車全図」 大判錦絵3枚続 明治5年(1872)